

# 呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

( 科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2016年4月1日～ 2025年12月31日の期間に当院にて全身麻酔を受けた成人患者さん			
② 研究課題名	MAQスコア(麻酔質指標)への患者・手術因子の寄与度解明 AI の開発			
③ 実施予定期間	2026 年 5 月 ～ 2028 年 3 月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	讃岐 美智義	所属	呉医療センター 臨床研究部
⑥ 当院の研究責任者	氏名	讃岐 美智義	所属	呉医療センター 臨床研究部
⑦ 使用する試料	<p>収集する診療情報は下記の通りです。</p> <p>年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、術前内服薬、診断名、ASA分類(術前評価分類)、病名、術式、手術技術度(外保連試案A～E)、手術科、緊急/臨時/定時区分、体位、麻酔管理料加算区分、モニター・麻酔器・自動麻酔記録情報(10秒間隔バイタルサイン、術中出血量、術中輸液量、尿量、輸血量、手術時間、麻酔時間、術中麻酔薬投与量、術中昇圧薬投与量、術中降圧薬投与量、脳波、薬物効果部位濃度、人工呼吸器設定、分時換気量、換気時間など)</p> <p>※上記診療情報は、研究終了後5年間もしくは、研究結果の公表後3年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。</p> <p>診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い適切に保管します。</p>			
⑧ 目的	<p>全身麻酔の管理の質は、循環・呼吸・麻酔深度・体温・筋弛緩など複数の領域で評価されますが、これらを統合的に定量評価する標準化指標はこれまで確立されていませんでした。申請者らは、自動麻酔記録装置のデータから麻酔の質を5領域で点数化するMAQ(麻酔質)スコアを開発し、先行研究で約5,000例に適用して患者背景との一定の関連(ASA分類が高いほどスコアが低下する等)を確認しました。しかし、どのような患者要因・手術要因がMAQスコアにどの程度影響するかは経験則に依存し、定量的には未解明です。</p> <p>本研究では、MAQスコアに影響する患者要因・手術要因を説明可能AIにより定量化し、麻酔管理の質改善と、術前にハイリスク症例を抽出できる仕組みの構築を目指します。</p>			
⑨ 方法	<p>2016年4月～2025年12月に当院で全身麻酔を受けた成人患者さん(約2万例)を対象とし、自動麻酔記録装置に記録された麻酔記録、患者背景、手術情報等のデータを匿名化して利用します。各症例について麻酔の質を点数化するMAQスコアを算出し、患者背景や手術情報を入力として、MAQスコアに影響する要因を機械学習と説明可能AI(SHAP)により定量化します。また、術前に利用可能な情報のみからMAQスコアを事前予測する仕組みも構築します。</p> <p>除外基準は以下とする。</p> <p>麻酔記録に重大な欠損がある症例、手術時間30分未満の症例、18歳未満の小児症例</p>			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026 年 5 月 8 日		
	院長承認日	2026 年 5 月 8 日		
⑪ 公表	個人情報に保護したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬ 知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭ 利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮ 問い合わせ	連絡先	臨床研究部(内線)	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 臨床研究部 讃岐 美智義			

呉医療センター院長